

一宮市男女共同参画推進懇話会会議録（概要）

会 議 名	第 1 回会議録
開 催 日 時	平成 23 年 7 月 4 日（月） 14 : 00 ~ 15 : 50
開 催 場 所	一宮庁舎 2 階 大会議室
出席委員氏名	岩田委員、岩満委員、岡西委員、尾関委員、倉兼委員、榊原委員、佐々木委員、渋谷委員、戸松委員、中村委員、日置委員、細谷委員、森委員、 計 13 名
欠席委員氏名	瀧委員、松本委員 計 2 名
出席した市職員	企画部長、企画政策課長、同副主監 1 名、同主査 1 名、同主任 1 名、同主事 1 名、保育課長、子育て支援課長、学校教育課長、生涯学習課副主監、働く婦人の家館長、経済振興課副主監 計 12 名
会 議 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 市民憲章唱和 2. あいさつ 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> ①いちのみやし男女共同参画推進状況(平成 22 年度実績)について ②審議会等への女性委員登用状況について ③成果指標(平成 23 年度)について 4. その他
会 議 内 容	
事務局（企画政策課長）	（資料の確認）
子育て支援課	市民憲章唱和 （市民憲章唱和）
事務局（企画政策課長）	（防犯一口広報・交通安全一口広報紹介）
佐々木会長	あいさつ 本日は大変暑いですがけれども、ご出席いただきありがとうございます。 ございます。

事務局（企画部長）	<p>今年4月から実施されております、第2次一宮市男女共同参画計画に策定にあたりましては、ちょうど委員の皆様のおかげになります。2年間にわたりまして大変お世話になりました。</p> <p>本日は22年度の実施状況についてですが、こちらは旧計画のもとになりますので、ご承知おきいただきたいと思っております。</p>
事務局（企画部長）	<p>第2次一宮市男女共同参画計画につきましては、平成23年から30年になります。愛称も考えていただきました。今回は旧計画のもとでの実績報告になりますけれども、今後は新計画のもとで進めていきます。</p> <p>統一地方選挙も終わりました、新しい議員で始まっております。本会議にも企画総務委員長の細谷議員にお越しいただいております。</p> <p>議会と行政協力して進めていきたいと思っておりますので、ご協力お願いいたします。皆様の積極的な忌憚ない意見をお伺いしたいと思いますので、よろしくお願いたします。</p>
事務局（企画政策課長）	<p>新委員のご紹介をさせていただきます。新しく委員になりました方は、ナンバー3、一宮市議会 企画総務委員会委員長の細谷正希（ほそやまさき）様、ナンバー5、愛知県立大学名誉教授 日置雅子（ひおきまさこ）様、ナンバー6、一宮公共職業安定所 所長 榊原晴貴（さかきばらはるか）様、ナンバー7、一宮市地域女性団体連絡会会計の尾関勝子（おぜきかつこ）様、ナンバー9、一宮市小中学校PTA連絡協議会副会長の戸松稔貴（とまつとしか）様</p> <p>以上5名の方で、それぞれの就任日は名簿欄外に記載のとおりですので、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、次第の3に移らせていただきます。ここからの進行は、会長の佐々木先生におねがいします。</p>
佐々木会長	<p>それでは、3の議題に入らせていただきます。お手元の次第にございますように、①いちのみやし男女共同参画推進状況についてですけれども、目標ごとに進めさせていただきたいと思っております。それでは、事務局より説明願います。</p>

事務局（主事）	<平成 22 年度実績について資料に基づき説明（目標Ⅰ）>
渋谷委員	まず、サテライトセミナーの男女比、世代比を教えてください。 それから啓発情報紙のいーぶんですが、私が委員をしている多治見市では、男女共同参画啓発紙が廃止されました。ですから一宮市はぜひ続けてほしい。
事務局（課長）	いーぶんに関しては、昨年度全戸回覧にもなり、今後も続けていく方向です。
事務局（主事）	サテライトセミナーの男女比は、男性 30 名、女性 39 名でした。世代比は取っていないのですけれども、会場には、子どもを連れた方もおり、比較的若い世代が受講していました。
細谷委員	私も参加いたしましたところ、参加者は、比較的育児に興味あるお父さんお母さんに見受けられました。これからも参加されにくい世代にも PR してほしいと思います。感想です。
事務局（部長）	いーぶんについて追加でご説明します。 以前は関係団体・施設にしか配布していなかったのですが、2 年前に新しい計画を策定するために行ったワークショップでの意見で、「せっかく作ってもらっても見たことがない」という意見を取り入れて、全戸回覧にしました。
事務局（主事）	<平成 22 年度実績について資料に基づき説明（目標Ⅱ）>
佐々木会長	何かご意見ございますか？ またお気づきの点がありましたら、ご意見ください。
事務局（主事）	<平成 22 年度実績について資料に基づき説明（目標Ⅲ）>
日置委員	若者就職支援フェアが開催されているが、これは男女両方か、女性をある程度強調しているのかどうか。 また学童保育について、ワークライフバランスを考えるとき

<p>経済振興課</p>	<p>には、まず保育園の整備、次に学童保育を考えるわけですが、私は初めてで分からないので伺いますが、これが一宮市としては充実しているのかどうか、待機児童がどれくらいあるのかどうか教えてください。</p> <p>フェアは39歳以下の無業状態、ニート・フリーターの方に向けたフェアとして開催しておりまして、告知で特に女性に特化はしておりません。フェアは職業適性診断だけでなく、合同企業説明会やセミナー・個人相談などを行いました。こちらも男女の区別なく行いました。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>一宮市には小学校が42校ありまして、そのすべてに学童保育を実施しています。平成23年度待機児童解消のため、また1つ増やしておりまして、児童館25館、児童クラブ30ヶ所実施しているという状況です。</p> <p>毎年待機児童解消に努力しておりますけれども、それでも年々によって待機児童が出る施設がどこかで出ております。現在52名ほど、6、7施設に待機児童があります。1施設あたり7～8人の割合になります。1ヶ所だけ待機が20名のところもあります。ここについてはすぐに施設をとすることはできませんので、どこか良いところを探しています。</p>
<p>岩田委員</p>	<p>自動車メーカー等、土日の操業のところにお勤めの女性もあるかと思いますが、土日学童保育保育園について検討しているかどうか。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>今回の電力需要に伴う土日操業の企業に勤める方について、日曜日の学童保育を、富士児童館で受け入れをしております。自動車関連の企業に夫婦でお勤めで日曜日が勤務になった方が利用されます。事前の調査では20件ほどの相談があったが、実際には6名が利用しています。</p> <p>通常月曜から土曜を学童保育を受け入れしております。日曜日については今のところご要望も少数で、期間を定めた開設となっております。</p>
<p>保育課</p>	<p>土曜日延長保育についてですが、公立53園中22園が午後5</p>

<p>細谷委員</p>	<p>時まで延長保育をしております。残り 31 園が午後 1 時まででありましたが、土曜日勤務は通常どおりであるということで、午後 5 時までの延長保育を午後 7 時までに、午後 1 時までの園も延長保育を午後 6 時までに行いました。</p> <p>休日保育は私立保育園の 2 園がもともと行っています。1 園 10 名の定員で 20 名の受け入れが可能です。今回 3 日の日曜日は、2 名と 7 名の休日保育があったのですが、定員に十分足りております。今後 20 名以上になるようでしたら、対応を考えます。</p> <p>土日操業の行政の速やかな対応に感謝します。</p> <p>子育て支援センターの関係ですが、月～金の開催になっていますね。私も自分の経験に照らしあわせて父親が育児をするのは土日中心になります。今後父親の育児参加を推進するには、土日の開催を考えていただければと思いました。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>現在は人的余裕がないのが現状です。今後の話になりますが、駅ビルに支援センターを開設する予定です。さくら子育て支援センターが手狭になってきましたので、その中に移設を予定しています。人が多く集まる場所になりますので、土日の開設を考えているところです。</p>
<p>森委員</p>	<p>子育て支援サイトはどういったもので、どんな書き込みがありますか。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>市のホームページからリンクを張っていて、そこから子育て支援サイト、掲示板に繋がっております。パソコンでも携帯電話からでもアクセスできます。ただ、会員制になっております。内容で多いものは、ママ友探しです。他には子どもの病気などの悩みごと、支援センターに行ってみたいがセンターについて教えてくださいという身近な話題など、ざっくばらんな内容が書き込まれています。</p>
<p>岩満委員</p>	<p>就職支援フェアの結果について、合同企業説明会に 92 名参加しているが、その後についてなど、分かる範囲で教えてください。</p> <p>また、女性起業家支援を具体的に教えてください。</p>

<p>経済振興課</p>	<p>合同起業説明会に参加した 92 名のうち、高校生 2 名が就職に結びつきました。それ以外は就職に結びついておりません。その後の追跡はしておりません。</p> <p>男女問わずですが、旧大志公民館に起業家支援の SOHO 事務所ということで、月 2 万円の低廉な家賃で貸オフィスを行っています。こちらは女性の起業家でもお貸しして支援をしておる現状です</p>
<p>岩満委員</p>	<p>他の 90 名にアプローチして次にということは考えていない？</p>
<p>経済振興課</p>	<p>企業説明会はハローワークと共催で行っているもので、合同説明会にたまたま来て、求職申込書を書いてという形ですので、その後については掴んでおりません。</p> <p><平成 22 年度実績について資料に基づき説明（目標Ⅳ）></p>
<p>細谷委員</p>	<p>健康づくり課担当の妊産婦の精神的支援の充実というところで、妊産婦への相談からこんにちは赤ちゃん事業への延べ訪問者数はほとんど変わらないので分かるが、助産師による新生児・産婦訪問については数が減っているのはどうしてですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>確認しますのでお待ちください。のちほどご報告します。</p>
<p>細谷委員</p>	<p>産前産後の重要な事業と思われれます。他の市町より手当て、回数が当市は少ないと聞いていますが、どのようになっていますか？</p>
<p>渋谷委員</p>	<p>朝日荘にはどのくらいの方が入所して、どのように自立していらっしゃるか教えてください。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>世帯数はおよそ 20 世帯ほど入所しており、民間アパートへの引越し、結婚等という形での退所となっております。</p>
<p>日置委員</p>	<p>この朝日荘の、入所期限や制限はありますか？</p>

子育て支援課	特に制限はありません。毎年状況を確認をし、目標を立て自立に向けた取り組みをしています。
日置委員	毎年入所される方がいると思うが、そうすると定員を超えてしまいますね。
子育て支援課	長い方もいるが、比較的早い退所が多いです。
佐々木会長	目標Vは特にないかと思いますので、最初に戻っていただいて結構ですので、後からお気づきになった点などご意見ご質問をどうぞ。
日置委員	男女混合名簿については全体としては少なくなって、学年ごとに名簿が違うというような形が多くなっています。実際はどうなっていますか。
学校教育課	学校には2種類の名簿があって、住所や電話番号のある個人情報についての名簿と、名列表です。名列表は、年度によって性別を入れ替えるという形をとったり、奇数学年は男子が先、偶数学年は女子が先という名列表を作っています。男女混合名簿は確かに減ってきております。まったく配慮していない学校が18校ありますが、校長会などでも指導していきたいと思いません。
倉兼委員	<p>私どもの学校でも、奇数学年が女子が先、偶数学年が男子が先という名列表を使用しています。</p> <p>男女混合名簿というのは、たとえば保健のときに性差による配慮が必要であるときや、日常的にも集計ミスであるとか、使いづらさや煩雑さがありますので、減っているというのが現状です。</p>
子育て支援課	先ほどの朝日荘について補足いたします。もともと20世帯入所していたところに、平成22年度は9世帯入所、10世帯退所という状況でした。退所者の主な行き先は、親・親戚宅1世帯、公営住宅4世帯、民間住宅5世帯です。この10世帯の退所までの期間は、6ヶ月未満1世帯、1年未満2世帯、2年未満2世帯、

<p>岡西委員</p>	<p>3年未満1世帯、4～5年未満1世帯、7年以上3世帯でした。比較的短いスパンの退所だと思います。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>自立促進のために、どんなふうにされているのですか？ 具体的にお願いします。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>どれくらい促進をしたかということなんですけれども、まずは入所理由ですが、退所した10世帯のうち、6世帯が住宅事情によって入所しています。入居4世帯が経済的理由によって入所しました。もともとの原因をなくすことによって退所する条件が整います。住宅事情で一時的に入所された方には、公営住宅や民間住宅に入ることができました。当然そのためには働き先の斡旋が必要な場合もありますから、個別に相談を受けて支援し退所しました。経済的な理由についても同様です。</p>
<p>岡西委員</p>	<p>お願いしたいことは、本当にその人たちが自立してしっかりやっていけるところまでもって行ってほしいということです。</p>
<p>中村委員</p>	<p>ボランティアを養成する講座がたくさん行われています。受講後にどのように活動しているかお伺いしたいです。</p>
<p>生涯学習課</p>	<p>家庭教育支援ボランティア養成講座を開催しましたところ、受講者14名のうち、13名が活動しております。</p>
<p>子育て支援課</p>	<p>子育て支援センターボランティアである、子育てすけっとバンクがあります。昨年度は18人が新たに登録されました。このボランティアは、子育て支援センターの事業でお手伝いをいただいているものです。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>それでは次に、議題②に移らせていただきます。</p>
<p>事務局（主査）</p>	<p><議題2 審議会等への女性委員登用状況について説明></p>
<p>日置委員</p>	<p>女性委員が0人のところではできかぎりなくしてもらいたいとともに、防災会議は0人ではないけれども、33名のところ女性委員が1名しかいない点が気になります。今回の東北の震災</p>

	<p>で、女性が抱える問題について、男性中心だと目が行き届かないという問題がありました。防災会議は日常的なものであるでしょうが、震災は突然起こるものですから、こういった会議でも備えてほしいと思います。</p> <p>また、学校運営協議会の女性委員比率が急激に下がった理由を教えてください。</p>
<p>学校教育課</p>	<p>学校運営協議会は、委員に教職員を含めてよいことになっておりますが、平成 22 年までは教職員の数を委員に含めておりませんでした。教職員の委員は、校長から校務主任です。平成 23 年につきましては、教職員を含めた委員数を計上していきまして、そのため男性の比率が多くなりました。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>防災会議の件ですが、今回の震災で全国の市町村がこういった防災に対する意識を考えなければならないことになっておりますので、担当部署も防災会議について考えているかと思いません。危機管理室にもこのご意見を申し伝えます。</p>
<p>事務局（副主監）</p>	<p><議題 3 成果指標について説明></p>
<p>倉兼委員</p>	<p>成果指標の中にある、公立小中学校の教員における女性管理職の割合ですが、平成 23 年度はすでに中間年の目標を達成して、これからも伸びていくように見えるかもしれないのですが、平成 23 年度に女性校長が 2 人退職、平成 24 年度に女性校長が 3 人、教頭が 1 人退職します。このように女性管理職の退職が続きますので、若い人たちを計画的に育てて採用する必要がありますが、実際問題として 13.7 パーセント以上を保つのは難しいと思います。それをうまくできるようにしていきたいです。</p>
<p>渋谷委員</p>	<p>一宮市で男女共同参画を進める NPO 法人 マムズ・クリエイトさんですが、福祉助成医療 WAM の助成金を得たということです。シングルマザーやDVの関係での事業と思われます。申請した 2 事業とも通ったそうですので、よろしければぜひ連絡を取って詳細を伺ってください。行政と NPO の連携ができたらと思い、情報提供します。</p>

事務局（主任）	<p>先ほど細谷委員からのご質問についてですが、生後 28 日以内の新生児のある産婦に対し、「希望者には」とありますので、希望者に対してのみ、助産師会に委託して訪問をしています。希望しなかった人に対しては、こんにちは赤ちゃん事業にて、子育て経験者や保健師ら 6 名が訪問しています。</p> <p>妊産婦に家庭訪問を行い相談したという事業につきましては、主に 20 歳未満の若年層の妊婦や、妊娠届のアンケートで不安があるという回答をした妊婦に対して、家庭訪問を行う事業になります。</p> <p>他市との比較に関しましては資料がないとのことですので、ご了解ください。</p>
事務局（主任）	<p><映画祭説明></p>
佐々木会長	<p>事務局へお返しします。</p>
事務局	<p>本日はこれで閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。</p> <p><u>会議終了（15：50）</u></p>